

# 都市フォーラム27号

東北都市学会通信（通巻27号）

2013年6月28日

<http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html>

## 主なトピック

- ・東北都市学会 2013 年度大会のお知らせ
- ・2013 年度大会発表等の申込
- ・石巻支部会の活動
- ・2012 年度会員会を開催
- ・『研究年報』第 13 号編集状況
- ・『研究年報』第 14 号投稿論文の募集
- ・会員の状況
- ・2013 年度会費納入のお願い
- ・事務局から

## 東北都市学会 2013 年度大会のお知らせ

2013 年度東北都市学会大会は、**9月21日(土)・22日(日)に横手駅前の「横手市交流センター/Y<sup>2</sup>(わいわい)ふらざ」(秋田県横手市駅前町 1 番 21 号)で開催**いたします。館内にはシンポジウムテーマである子育て支援に関連する施設が併設されており、またシンポジウムは明るく開放的なオープンスペースを利用しますので、市民交流を大切に考えている東北都市学会大会にふさわしい会場をご用意できたと思います。

22 日午後のエクスカーションは、重要伝統的建造物群指定予定である増田町の街並み・内蔵見学を企画いたしました。地元特産の食材をもちいたおいしいお食事、地酒も各地で堪能していただけることと思います。同封させていただきます横手市のパンフレットをご覧のうえ、この機会にぜひ横手市においでください！横手市においては、東北都市学会がはじめての学会招致となるようで、大会企画に大変熱心にご協力くださっています。学会員のみなさんの積極的なご参加を心よりお待ちしております。  
横手大会世話人(石沢)

会員の皆様のご参加をお待ちしています。大会要項は次のとおりです。自由研究発表への申込もお待ちしています。**今回は横手プラザホテルの予約も同時に行っております。**

## [2013 年度大会開催要項]

日程 9月21日(土)～22日(日)

会場 横手市交流センター/Y<sup>2</sup>ふらざ

## [プログラム]

21日(土)

12:00～12:20 理事会

12:25～12:45 会員会

13:30～17:00 公開シンポジウム

17:30～19:30 懇親会 横手プラザホテル

22日(日)

09:00～11:30 研究発表

12:00～12:00 エクスカーション

## 2013 年度大会研究発表の申し込み

2013 年度大会における自由報告の発表を募集いたします。以下の発表申し込み要領、発表要旨作成要領ならびに発表要領をご覧の上、電子メール、または同封の発表申し込みハガキに必要事項を記入し、学会事務局にお送り下さい。

## [発表申し込み要領]

- ・発表の申し込みはできるだけ電子メールを使用して下さい。  
[matsumoto@irides.tohoku.ac.jp](mailto:matsumoto@irides.tohoku.ac.jp)
- ・発表申込締切は**7月31日**です(必着)。
- ・共同発表の場合は、すべての共同者の名前を書き、発表者には○印をつけて下さい。また、発表者は4人以内とします。
- ・取消しの必要が生じた場合は、直ちに事務局に連絡して下さい。

## [発表要旨作成要領]

発表要旨は次の要領で作成してください。

- ① A4 サイズの用紙を使い、ワープロで作成しプリントアウトして下さい。印刷余白は上下左右とも 25mm とって下さい。
- ② ページ設定を 40 字×40 行にしてください。
- ③ 発表題目は 16 ポイント・ゴシックに指定し、

センターに置いて下さい。副題は 12 ポイント・ゴシックにして下さい。

- ④ 名前(所属)は 12 ポイントにし、右に揃えて下さい。
- ⑤ 題目と名前の間、および名前と本文の間に 1 行余白を入れて下さい。
- ⑥ 本文は 12 ポイントにして下さい。
- ⑦ 要旨は、A4 用紙 2 枚に収めて下さい(一人分です。共同の場合は 6 枚以内です)。
- ⑧ 要旨はなるべく電子メールによる添付ファイルで提出してください。郵送の場合は、A4 の用紙を折らないように大きい封筒をお使い下さい。
- ⑨ 発表申込締切は 7 月 31 日です。発表要旨の送付締切日は 9 月 13 日です。厳守をお願いします。
- ⑩ 要旨のフォーマットは学会 HP に掲載しますので、そちらもご活用ください。

要旨の送付は電子メールを使用して下さい  
([matsumoto@irides.tohoku.ac.jp](mailto:matsumoto@irides.tohoku.ac.jp))。

#### [発表要領]

- ・ 発表内容は、都市に関する研究報告、調査研究報告、都市施策・まちづくり・地域づくり等の実践報告を主とします。
- ・ 個人発表の場合は発表、質疑応答、交代時間を含めて 30 分とします。共同発表も同時間とします。
- ・ いずれも時間を厳守して下さい。
- ・ 発表の際には、発表レジュメあるいは発表資料をできるだけ用意して下さい。

#### 石巻支部会の活動

現在編集中的『年報 第 13 号』に詳細はありますが、ベガルタ仙台の斎藤美和子会員、石巻専修大学の若月昇会員を中心に準備が続けられた(第 1 回:5 月 7 日、第 2 回:6 月 4 日、第 3 回:9 月 3 日)東北都市学会石巻大会は盛況のうちに終えることができました。大会の半月後となる 12 月 3 日には「反省会」として、大会のふりかえりとシンポジウムでかわされた議論をさらに深め、支部会活動をより活性化させる方策についての意見交換がなされました。そして 12 月 26 日に「忘年会」が行われ、石巻の今後のあり方など、年末ということもあるのか、通常の 5 割増の熱い議論になりました。2012 年度は第 6 回(2 月 18 日)まで開催されました。文末になりますが、関係者の皆様方に深く御礼を申し上げます。



石巻支部会の忘年会

#### 2012 年度会員会を開催

2012 年度の会員会を 2012 年 11 月 10 日に開催しました。会員会の議事は次のとおりです。

1. 2011 年度事業報告
2. 2011 年度決算(案) \*別紙参照
3. 2012 年度事業報告(案)
4. 2012 年度予算(案) \*別紙参照
5. 次年度大会について
6. その他(会員の状況など)

報告事項では理事会、2011 年度大会、公開シンポジウムの開催、石巻支部会の報告、学会通信および研究年報の発行が報告されました。

#### 『研究年報』第 13 号編集状況

大変遅くなり、申し訳ございません。論文 4 編、研究ノート 1 編、フィールド・ノート 1 編、震災関連の特集論文 2 編、シンポジウム特集で構成される『研究年報』第 13 号は 2012 年度末に発送予定でしたが、編集作業が遅れており、2013 年 7 月末までには皆さまのお手元に届けられるよう、努力してまいります。

#### 『研究年報』第 14 号論文の募集

『研究年報』第 14 号は 2014 年度夏頃の発行を目指し、論文を募集しています。また、13 号から東日本大震災関連の特集論文の募集も同時に行っておりますので、投稿ご希望の方は学会事務局までお問い合わせください。

学会誌のコンスタントな発行と内容の充実をとおして、東北都市学会の一層の盛り上げを図ろうと考えておりますので、ふるってご応募ください。なお、上記に限らず自由投稿論文は随時受け付けています。「論文」、「研究ノート」、「フィールド・ノート」、「都市

情報」、「書評」、「文献紹介」、すべてのジャンルで受け付けます。投稿にあたっては、研究年報各号に掲載している[研究年報投稿規程]にしたがって原稿を作成のうえ、下記『研究年報』編集委員会宛にお送りください。なお、従来のような紙媒体による投稿に限らず、**Word 形式の論文データを添付した電子メールによる投稿も受け付けます。**

### 『研究年報』編集委員会

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-4  
東北大学災害科学国際研究所  
情報管理・社会連携部門 松本行真 (編集担当)  
E-mail matsumoto@irides.tohoku.ac.jp

### 会員の状況 2013年3月末現在

一般個人：77 一般学生：1 団体：4  
(日本都市学会会員 82)  
地域個人：21 地域学生：2  
合計会員数 105

### 2013年度会費納入のお願い

2013年度の会費納入をお願いします(過年度分も含む)。学会の活動は、会費によって支えられています。会員の皆様の迅速な納入をお願いいたします。うっかり滞納をされている会員もおられるかと思えます。納入にご協力ください。**また、3年以上滞納されている会員の方には別途、連絡いたします。**

なお、会費請求書を同封いたしましたので、郵便振替あるいは銀行振込をご利用ください。会費は次のとおりです。

#### [会費]

一般個人会員 9,000円  
地域個人会員 5,000円  
一般学生会員 7,000円  
地域学生会員 3,000円  
団体会員

東北都市学会費 10,000円×口数+日本都市学会費 4,000円

#### [納入方法]

郵便振替 02250-2-42389 東北都市学会  
郵便貯金口座 18140-27225001 東北都市学会  
銀行口座 七十七銀行 仙台市役所支店  
(普) 5253861 東北都市学会 会長 増田聡

### 東北都市学会役員 (2012.10~2014.9)

会長 増田 聡:【本部支部会長理事】  
理事 北原 啓司(青森)  
理事 石沢 真貴(秋田)  
理事 佐藤 慎也(山形)  
理事 吉野 英岐(岩手):編集担当  
理事 千葉 昭彦(宮城):【本部支部選出理事】  
理事 初沢 敏生(福島)  
理事 岩動 志乃夫:研究活動担当  
理事 齊藤 美和子  
理事 佐藤 信夫  
理事 佐藤 直由:会計担当【本部監事】  
理事 土屋 純:【本部常任理事】  
理事 仙台市  
(担当:企画市民局総合政策部政策計画課)  
理事 仙台エリアマーク事業協同組合  
(担当:松本 真明)  
監事 阿見 孝雄・齋藤 綾美

#### ※研究専門委員

岩動志乃夫(委員長)、加藤 渉、齊藤美和子、佐藤直由、高橋英博、土屋純、初沢敏生、日野正輝、若月昇、松本行真

### 事務局から

- ▼ 『都市フォーラム』は会員の皆さまのお手元に届く少し前には、HPでもご覧になれます。
- ▼ 2013年度日本都市学会大会は10月25日~27日の3日間、香川県高松市にて開催します。
- ▼ 東北都市学会事務局の機能を一部(フォーラム作成、発送作業など)、福島工業高等専門学校(田淵義英)会員にお願いすることになりました。皆さまのご協力のほどお願いします。
- ▼ 第14号は自由投稿論文に加え、震災関連の調査研究報告の特集を行います。会員の皆さま方のご協力をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

### 都市フォーラム 27号

東北都市学会通信  
2013年(平成25年)6月28日発行  
編集発行 東北都市学会事務局  
〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30  
福島工業高等専門学校コミュニケーション情報学科  
田淵義英研究室 気付  
Tel 0246-46-0857 (直通)  
E-mail tabuchi@fukushima-nct.ac.jp  
http://www.senkyo.co.jp/tau/index.html

.....

## 2013 年度東北都市学会大会 「子育て支援と地域力」

東北都市学会会長 増田 聡

平成 25 年 5 月 5 日、子どもの日にあわせて発表された日本における 15 歳未満の子供の推計人口(4 月 1 日現在)は前年比 15 万人減の 1,649 万人で 32 年連続減少となった。割合も前年比 0.1pt 減の 12.9%で 39 年連続減少、過去最低となっており、世界的にみても韓国 15.6%やドイツ 13.2%よりも低く最低水準である。

こうした日本の現状のなかでも、秋田県は日本でも高齢化とともに少子化の“先進県”ともいわれられており、2012 年 10 月 1 日現在の子どもの人口割合は全国最低の 11.1%である。秋田県行政では重点課題として「脱少子化対策」をかかげ様々な子育て支援を試みてはいるが、人口減少自体も著しくなかなか思うような成果には結びつかない。

そのようななか、秋田県内の横手市は、「出産・子育てしやすい街ランキング」において第一位となった(『週刊東洋経済』2012.10.13)。横手市は、横手駅周辺の再開発が平成 23 年で完了し、駅前にあった総合病院の移転跡地を利用してにぎわい創出を企図した横手市交流センターY<sup>2</sup> ぷらざが開設され、施設内のワンフロアを使い子育て支援の拠点施設の一つである児童福祉センター等が設置されている。そこでは子育てにかかわる様々なサービス、情報を総合的に得ることができ、横手市のみならず県内各地から利用者が訪れているという。

今年度秋田県で東北都市学会を開催するにあたり、こうした高齢化とともに少子化が進む秋田県内の横手市が、一方で出産・子育てしやすさで評価されまた中心市街地のにぎわい創出でも一定の成果を上げている現象に注目しようと考えた。子育てには次世代の雇用確保問題や働く女性の労働環境問題もかかわってくる。また女性だけでなく男性の家事・育児参加の課題もある。横手市はどのような地方都市としての「地域力」があるのか、また一方でどのような課題があるのかなど、子育て支援のヒントを得られるようなシンポジウムになることを期待します。

【主催】東北都市学会、横手市 【共催】日本都市学会 【協力】秋田大学横手分校

【開催時期】9 月 21(土)～22(日)

【場所】横手市交流センター／Y<sup>2</sup>(わいわい)ぷらざ 1 階オープンスペース、3 階研修室

【日程】

### 21 日(土)12 時～19 時 30 分

12 時 00 分～12 時 20 分 東北都市学会理事会(3 階研修室)

12 時 25 分～12 時 45 分 東北都市学会委員会(3 階研修室)

13 時 30 分～17 時 00 分 公開シンポジウム『子育て支援と地域力』

(1 階オープンスペース)

①基調講演:佐藤良吉氏(横手市副市長)

②シンポジウム

コーディネーター:日野 正輝氏(東北大学大学院教授)

パネリスト :山田恵美子氏(横手市子育て支援課副主幹)

金沢 直樹氏(NPO「ガキ大将クラブ」代表)

細谷 拓真氏(NPO「Yokotter」代表)

千葉喜久也氏(東京有明医療大学)

17時30分～19時30分 懇親会 横手プラザホテル(会費 4,000円:予定)

22日(日)9時～16時

9時00分～11時30分 研究発表(3階研修室)

12時00分～16時00分 エクスカーション『増田町の内蔵見学』(事前予約制)

Y2 ふらざ発 12:00→増田町着 12:30-昼食-13:30 内蔵見学等

15:30→横手駅 16:00

※ 参加費は 2,000円前後を予定(食費込)

内蔵見学

①(佐藤養助)⇒②旧石田理吉⇒⑤(山中吉助) or ⑥(山吉肥料)⇒⑧(佐藤又六)  
⇒④(蔵の駅※買い物有り)⇒⑫(日の丸醸造※買い物有り)